

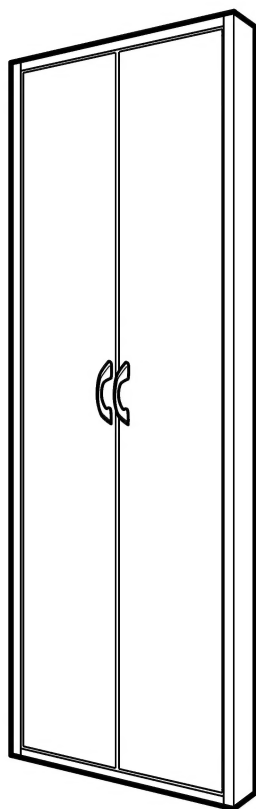


施工後、必ずお施主様にお渡しください。

施工説明書

取扱説明書

ダイケンリビングドア レリーフアートシリーズ 収納開き戸 (固定枠タイプ)



この冊子には、施工上重要な項目が記載されています。
施工の際にはよく読み、手順通りに正しく施工してください。
又、使用後は必ずお施主様にお渡しください。

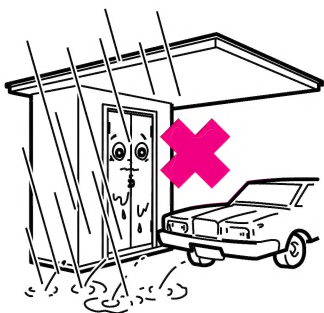
大建工業株式会社

必ずお守りいただきたいこと

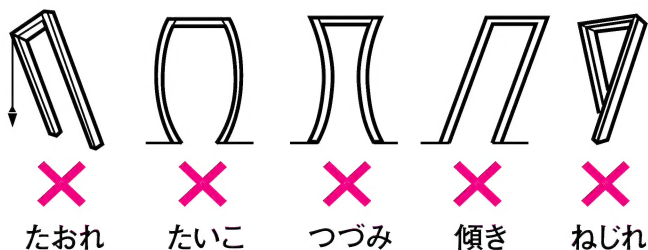
ダイケンリビングドアを長期間安全に使えるように施工するために、またトラブルのない確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。

⚠ 施工上注意

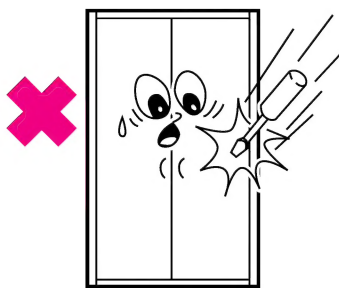
- この収納開き戸は**室内用**です。
他の用途へのご使用はおやめください。



- 枠の水平・垂直を確認してから取り付けてください。
—— 扉が閉まらない原因となります。



- 扉・枠及び金具に工具などをぶついたり、運搬時にひきずらないようにご注意ください。
—— 傷をつけるおそれがあります。



- 照明灯、ストーブ等を近づけすぎないでください。
—— 熱によるシート変色、ふくれ等の原因となります。

⚠ 使用上注意

本製品を安全に、また末永くご愛用していただくためにご使用前に必ずよく読み、正しい使用法・使用上の注意事項をよく理解してください。この取扱説明書は、いつでも利用できるように、大切に保管してください。

- 扉の開閉は、静かに行ってください。
乱暴に扱うと扉が破損したり脱落する恐れがあります。

- 扉の把手にぶら下ったり、扉にもたれたりしないでください。扉が破損したり、脱落する恐れがあります。

- 扉に指をはさまないように把手を持って正しく操作してください。**特に小さなお子様には十分ご注意ください。**

- ストーブ等の熱源を近づけないでください。
扉が反ったり、表面がゆがんだりすることがあります。

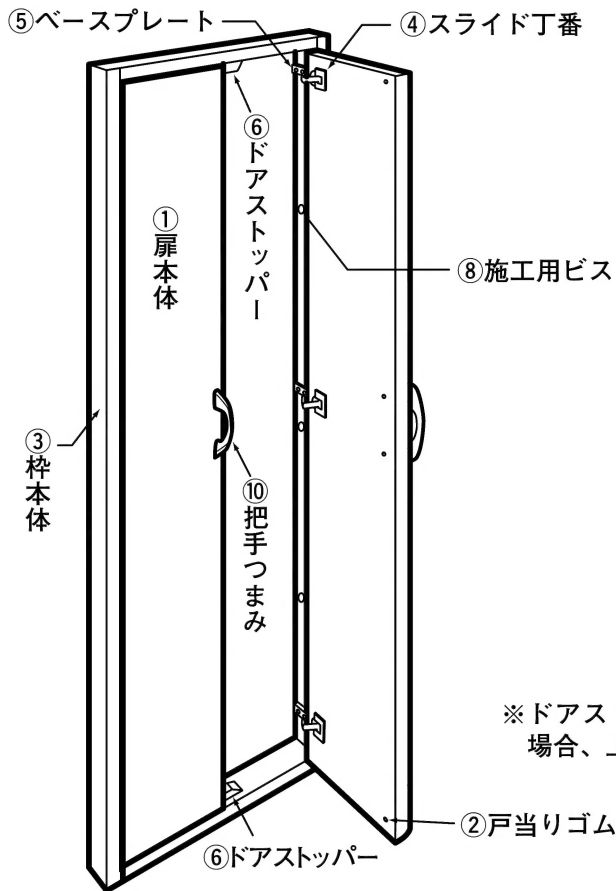
お手入れの方法

- 扉や枠の清掃は、乾拭き又は中性洗剤を薄めて、硬く絞って拭いてください。
シンナー・ベンジン等を使用すると、表面の艶が変わったり、変色する場合がありますので、避けてください。



全体図

図は2000高タイプの場合



※ドアストッパーは1200高の場合、上のみです。






部材・部品表

施工前に必ず部品を確認してください。



＜2000高＞
扉セット

部品名称	数量	備考
① 扉本体	2	
② 戸当りゴム	4コ	扉本体に取付済

枠セット

部品名称	数量	備考
③ 枠本体	1	4 方枠
④ スライド丁番	6	
⑤ ベースプレート	6	枠本体に取付済
⑥ ドアストッパー	2	本体：取付ビス $\phi 3.1 \times 20$ 4本 
⑦ 枠組立ビス	4	$\phi 3.2 \times 45$ 
⑧ 施工用ビスセット	1	樹脂キャップ 8コ    施工用ビス $\phi 3.4 \times 55$ 8本 ミニワッシャー 8コ
⑨ 施工説明書・取扱説明書	1	必ずお施主様にお渡しください。






把手セット

部品名称	数量	備考
⑩ 把手つまみ	把手つまみ 2 取付ビス 4	 $\phi 4.0 \times 28$ 



＜1200高＞
扉セット

部品名称	数量	備考
① 扉本体	2	
② 戸当りゴム	2コ	扉本体に取付済

枠セット

部品名称	数量	備考
③ 枠本体	1	4 方枠
④ スライド丁番	4	
⑤ ベースプレート	4	枠本体に取付済
⑥ ドアストッパー	1	本体：取付ビス $\phi 3.1 \times 20$ 2本 
⑦ 枠組立ビス	4	$\phi 3.2 \times 45$ 
⑧ 施工用ビスセット	1	樹脂キャップ 8コ    施工用ビス $\phi 3.4 \times 55$ 8本 ミニワッシャー 8コ
⑨ 施工説明書・取扱説明書	1	必ずお施主様にお渡しください。

把手セット

部品名称	数量	備考
⑩ 把手つまみ	把手つまみ 2 取付ビス 4	 $\phi 4.0 \times 28$ 

必要梱包 扉セット＋枠セット＋把手セット

準備

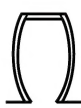
◆開口部の幅・高さの寸法を充分に確保してください。

⚠ **注意** 柱の垂直、床・まぐさの水平を、下げ振り・水準器でよく確認してください。

※柱、床、まぐさの水平、垂直がでていないと下図の原因となります。



たおれ



たいこ



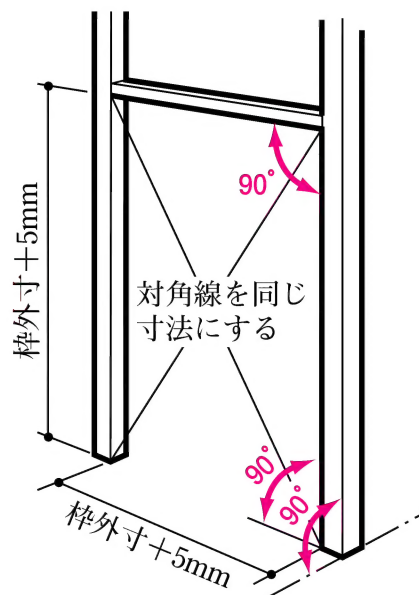
つづみ



傾き



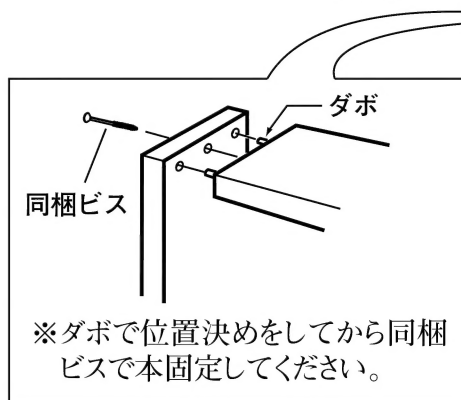
ねじれ



◆梱包を開けて部品を確認してください。

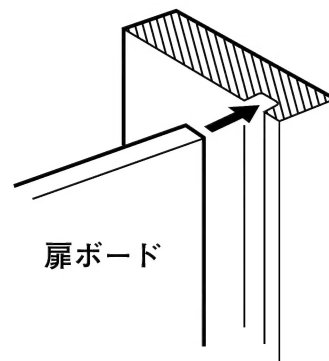
施工の前に

枠を組み立ててください。
同梱の枠組立ビスを使用してください。



固定枠タイプの場合

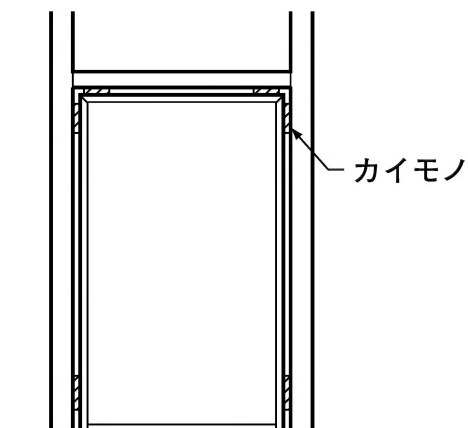
枠の裏側に壁ボードの溝加工を行なってください。



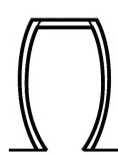
施工手順

1 開口部への枠のはめこみ

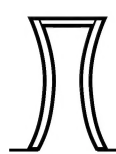
枠を開口部にはめこみ、カイモノで水平・垂直を出してください。
必ず水準器や下げ振りを使用してください。



たおれ



たいこ



つづみ



傾き

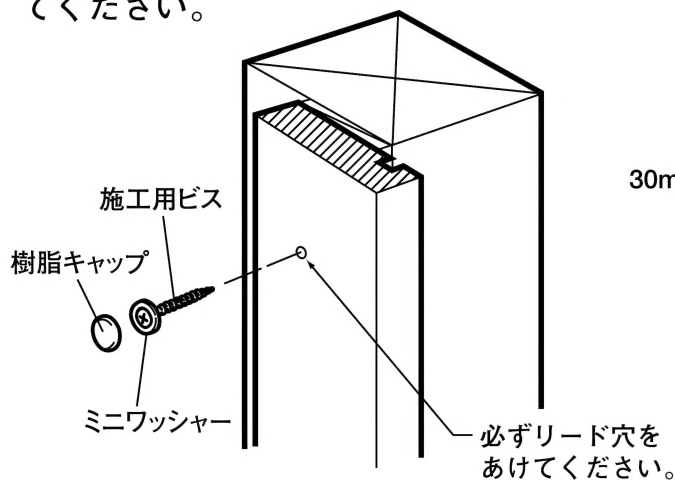


ねじれ

⚠ **注意** 上記のようなことがあった場合扉が閉まらない場合があります。

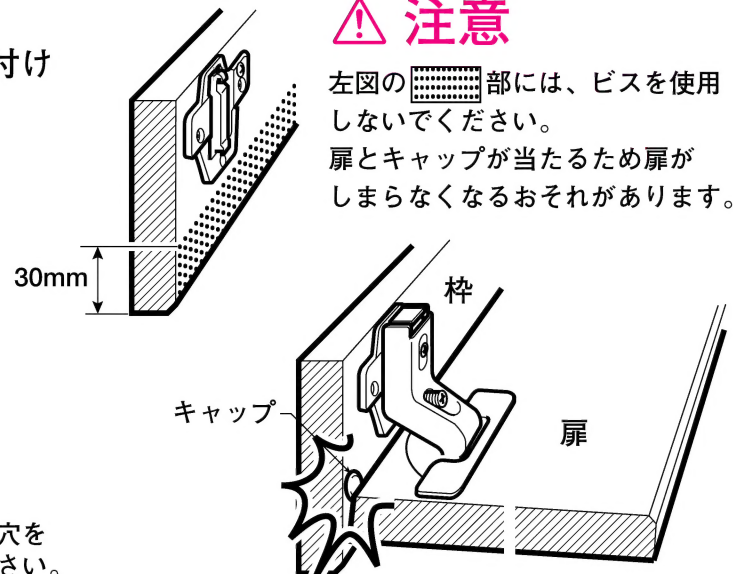
2 開口部への枠の取付

枠を開口部に施工用ビスセットで取り付けてください。



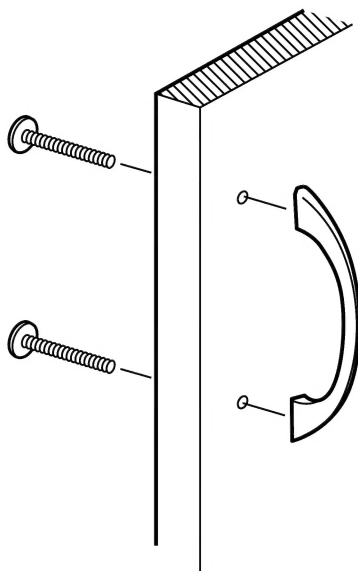
⚠ 注意

左図の [点線部] には、ビスを使用しないでください。
扉とキャップが当たるため扉がしまらなくなるおそれがあります。



3 金具の取付・扉の吊込

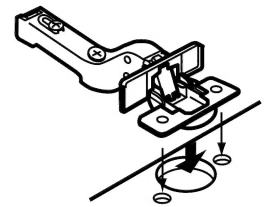
把手つまみを取り付けてください。



扉にスライド丁番を取り付けてください。

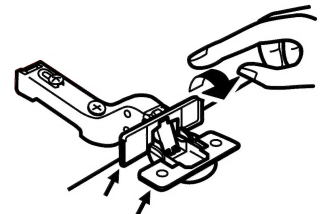
手順1

扉の下穴に丁番本体を **フタを開いた状態** ではめ込む。



手順2

丁番本体のフタをしっかりと閉める。

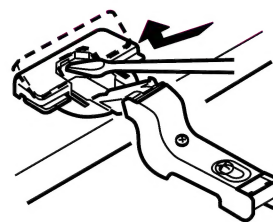


⚠ 注意 丁番本体と扉とのすき間がないことを確認してください。

すき間がないこと

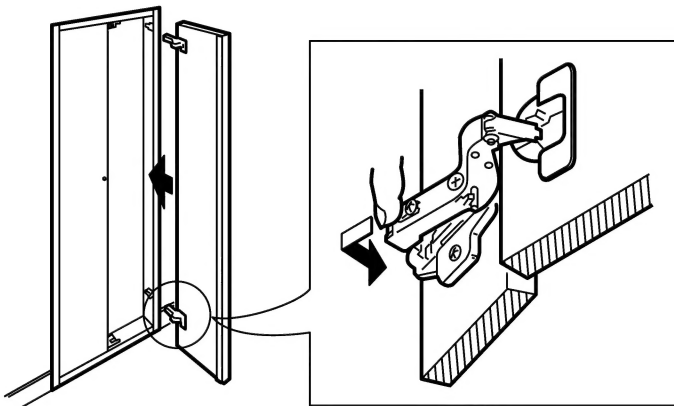
【丁番本体のはずし方】

- マイナスドライバーを差し込みフタを開ける。

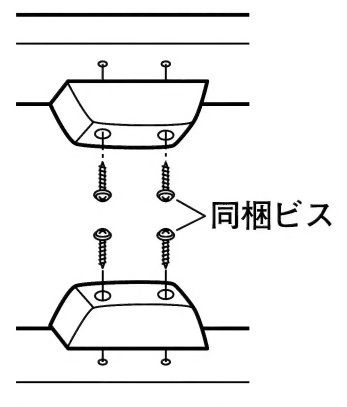


※ スライド丁番はワンタッチ固定式です。ビスは使用しないでください。

扉を吊り込んでください。




枠にドアストッパーを取り付けてください。

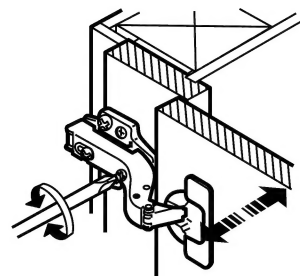
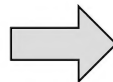
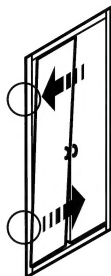


4 スライド丁番の調整

扉を取付けた後、下記の方法で扉と枠のすきまを調整してください。


扉の左右調整 (調整可能範囲 4 mm)

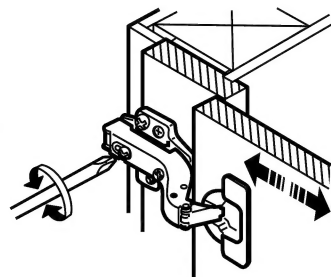
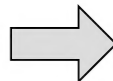
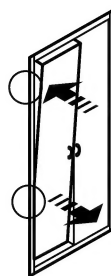
扉が縦枠にこすれたり、召し合せ部分であたる場合、○印部の丁番を矢印： の方向へ調整してください。



固定ビスを締めたまま調整ビスを回して調整してください。


扉の前後調整 (調整可能範囲 4 mm)

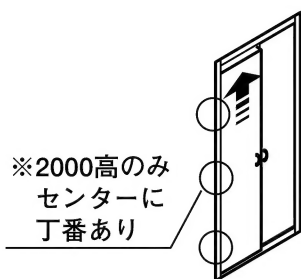
扉が枠より飛びだしたり、左右の面が合わない場合、○印部の丁番を矢印： の方向へ調整してください。



固定ビスをゆるめ、扉を動かして調整した後、再び固定ビスを締めてください。

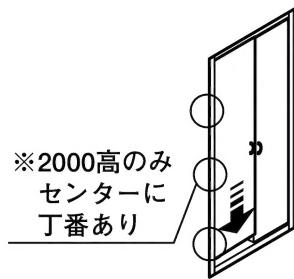
扉の上下調整 (調整可能範囲 3 mm)

扉が枠の上下にこすれる場合、○印部の丁番を矢印： の方向へ調整してください。



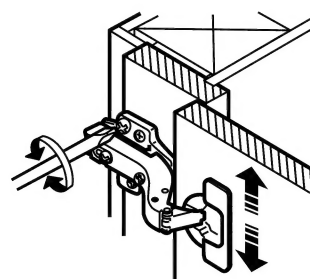
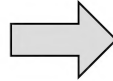
※2000高のみ
センターに
丁番あり

扉が枠の下にこすれる場合



※2000高のみ
センターに
丁番あり

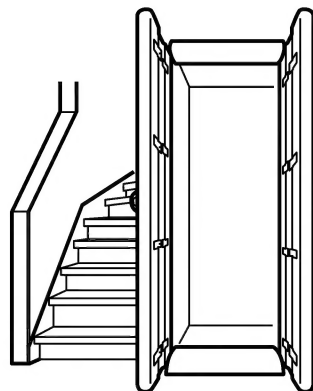
扉が枠の上にこすれる場合



丁番プレートのビスをゆるめ、扉を調整後、締め直してください。

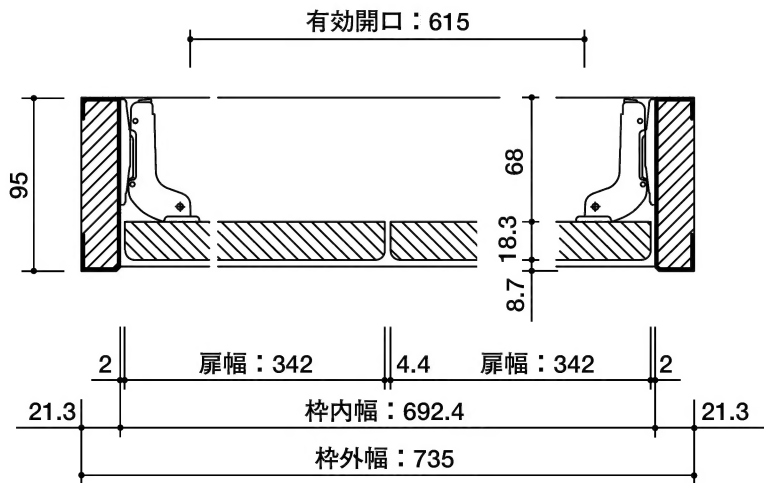
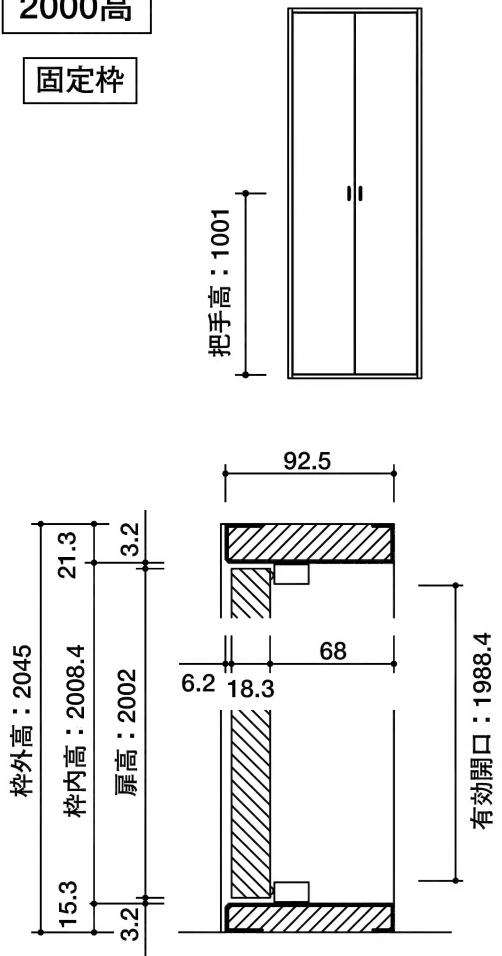
5 養生

工事が完成するまで、扉・枠をダンボールなどで養生してください。

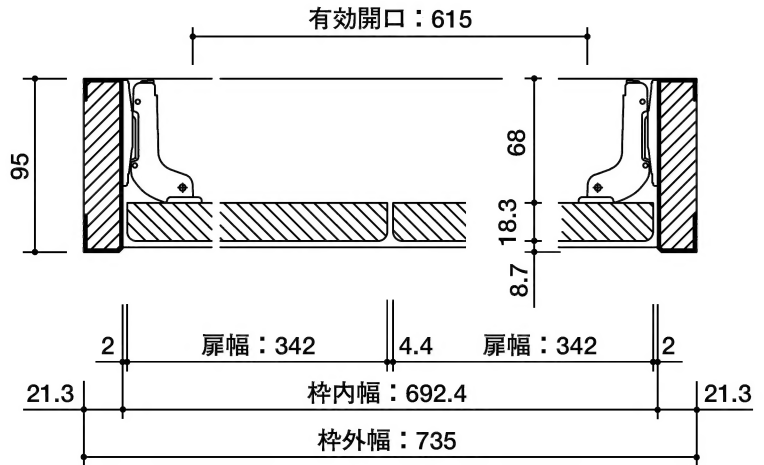
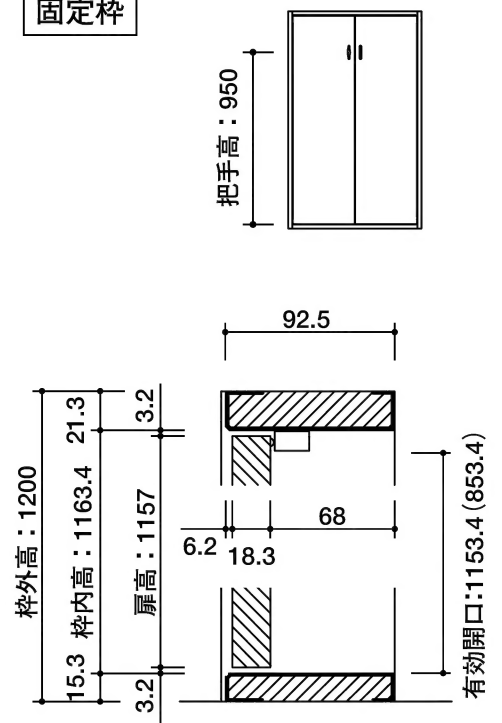


收納開き戸寸法図

2000高
固定枠



1200高
固定枠



ご相談窓口

ご不明な点などは、下記のご相談窓口までお問い合わせください。

本社大阪事務所	〒530-8210	大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号(堂島アバンザ22F)	06-6452-6318
東京事務所	〒103-8425	東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号(NOF日本橋本町ビル2F)	03-3249-4800
北海道営業部	〒003-0021	北海道札幌市白石区栄通2丁目1番17号	011-856-2202
札幌営業部	〒003-0021	北海道札幌市白石区栄通2丁目1番17号	011-856-2202
帯広営業部	〒080-0010	北海道帯広市大通南16-12-1(センターシティ51F)	0155-25-8421
旭川営業部	〒070-0031	北海道旭川市1条通10丁目右7号(タカワグレースビル1F)	0166-24-1377
東北営業部	〒982-0031	宮城県仙台市太白区泉崎1丁目34-8	022-243-6621
盛岡営業部	〒020-0866	盛岡市本宮1丁目31-1	019-636-1161
仙台営業部	〒982-0031	宮城県仙台市太白区泉崎1丁目34-8	022-243-6621
青森営業部	〒030-0113	青森県青森市第二区屋町1丁目3番6	017-729-2201
秋田営業部	〒010-0951	秋田県秋田市山王6-11-7(レジデンスこまち1F)	018-862-4441
郡山営業部	〒963-0111	福島県郡山市安積町荒井字河葉池38-1(第2あさいビル)	024-946-7211
山形営業部	〒990-0023	山形県山形市松波1丁目15-31(アビタシオンII 103号)	023-632-2711
北関東営業部	〒321-0967	栃木県宇都宮市錦3丁目6番20号	028-621-6431
宇都宮営業部	〒321-0967	栃木県宇都宮市錦3丁目6番20号	028-621-6431
水戸営業部	〒310-0836	茨城県水戸市元吉田町1160-17(グレースヒルズマンション1F)	029-248-8511
つくば営業部	〒305-0005	茨城県つくば市天久保2丁目21-3	029-849-2344
群馬営業部	〒370-0073	群馬県高崎市緑町1-11-3	027-364-9811
信越営業部	〒381-0022	長野県長野市大字大豆島4177-3	026-222-6311
新潟営業部	〒950-0993	新潟県新潟市中央区上所中1丁目13番8号	025-285-5887
長野営業部	〒381-0022	長野県長野市大字大豆島4177-3	026-222-6311
長岡営業部	〒940-0086	新潟県長岡市西千手1丁目11番31号	0258-33-5734
松本営業部	〒390-0852	長野県松本市島立647-2(山田ビル2F)	0263-40-0370
首都圏営業部	〒160-0023	東京都新宿区西新宿7丁目5番25号(西新宿木村屋ビル1F)	03-5386-5957
東京営業部	〒160-0023	東京都新宿区西新宿7丁目5番25号(西新宿木村屋ビル1F)	03-5386-5957
多摩営業部	〒185-0003	東京都国分寺市戸倉2-27-6	042-571-3434
山梨営業部	〒409-3866	山梨県中巨摩郡昭和町西条3801-1	055-275-7931
埼玉営業部	〒331-0814	埼玉県さいたま市北区東大成町1-548-1(カンケンさいたまビル4F)	048-669-0660
熊谷営業部	〒360-0037	埼玉県熊谷市筑波1丁目14番1号(岩伸ビル2F)	048-527-5601
千葉営業部	〒260-0045	千葉県千葉市中央区弁天1-32-8(KTビル2F)	043-287-8491
千葉支店	〒270-1166	千葉県我孫子市我孫子1丁目4番3号(石井ビル1F)	04-7183-4070
横浜営業部	〒226-0025	神奈川県横浜市緑区十日市場町808-2	045-983-2332
静岡営業部	〒422-8063	静岡県静岡市駿河区馬淵4丁目2番地25号	054-288-3881
厚木営業部	〒243-0018	神奈川県厚木市中町4丁目8番1号(酒井ビル3F)	046-222-1535
中京営業部	〒460-0008	名古屋市中区栄1丁目3番3号(AMMNATビル14F)	052-205-5811
名古屋営業部	〒460-0008	名古屋市中区栄1丁目3番3号(AMMNATビル14F)	052-205-5811
三河営業部	〒444-0044	愛知県岡崎市康生通南3丁目11番地(アクサ岡崎ビル6F)	0564-65-8681
三重営業部	〒514-0004	三重県津市栄町4丁目174	059-226-7073
浜松営業部	〒430-0939	静岡県浜松市連尺町307-14(EME浜松ビル7F)	053-458-5751
岐阜営業部	〒501-6002	岐阜県羽島郡岐南町三宅9丁目123-1(NTビル1F)	058-246-6752
北陸営業部	〒920-0024	石川県金沢市西念1丁目2番11号	076-262-3211
富山営業部	〒920-0024	石川県金沢市西念1丁目2番11号	076-262-3211
富山支店	〒939-8251	富山県富山市西荒屋538-1	076-429-7250
福井営業部	〒918-8231	福井県福井市問屋3丁目501番地	0776-26-8508
近畿営業部	〒538-0035	大阪府大阪市鶴見区浜4丁目19番3号	06-6915-7002
大阪営業部	〒538-0035	大阪府大阪市鶴見区浜4丁目19番3号	06-6915-7041
京都営業部	〒600-8107	京都府京都市下京区五条通室町西入ル東鋸屋町173番地(高橋第6ビル5F)	075-341-8151
兵庫営業部	〒650-0024	兵庫県神戸市中央区海岸通2丁目1番2号(共栄ビル3F)	078-321-1822
和歌山営業部	〒640-8323	和歌山県和歌山市太田421-2(OEビル3F)	073-473-8090
沖縄営業部	〒901-2132	沖縄県浦添市伊祖2丁目1番地2号(タバビル1F)	098-879-4916
中国営業部	〒734-0014	広島市南区宇品西4丁目1-36	082-505-2525
岡山営業部	〒702-8045	岡山県岡山市海浜通2丁目5番8号	086-262-2271
広島営業部	〒734-0014	広島市南区宇品西4丁目1-36	082-505-2525
福山営業部	〒720-0067	広島県福山市西町2丁目10番1号(福山商工会議所ビル4F)	084-924-7196
山口営業部	〒754-0014	山口県山口市小郡高砂町3番26号(ナガオカビル402号)	083-974-0303
四国営業部	〒760-0079	香川県高松市松縄町49-12	087-866-8500
高松営業部	〒760-0079	香川県高松市松縄町49-12	087-866-8500
松山営業部	〒790-0053	愛媛県松山市竹原2丁目1-33(サンライト竹原102号)	089-945-8569
徳島営業部	〒770-0847	徳島県徳島市幸町2-19(妙見ビル2F)	088-622-6261
高知営業部	〒780-0072	高知県高知市杉井流37番6	088-885-6202
九州営業部	〒812-0042	福岡県福岡市博多区豊1丁目4番32号	092-413-2345
福岡営業部	〒812-0042	福岡県福岡市博多区豊1丁目4番32号	092-413-2345
北九州営業部	〒802-0001	福岡県北九州市小倉北区浅野2丁目18番15号(MOビル405号)	093-522-1224
長崎営業部	〒854-0061	長崎県諫早市宇都町5-22(プレザント宇都1F)	0957-35-0161
大分営業部	〒870-0025	大分県大分市顕徳町3丁目1-16(アクセス21116号)	097-533-8701
熊本営業部	〒862-0950	熊本県熊本市水前寺1丁目20番22号(水前寺センタービル5F)	096-384-1222
宮崎営業部	〒880-0879	宮城県宮崎市宮崎駅東3丁目6番14	0985-26-5908
鹿児島営業部	〒890-0052	鹿児島県鹿児島市上之園町21番地4(サンクチュアリー上之園1F)	099-254-8300
住機製品事業部(東京)	〒103-8425	東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号(NOF日本橋本町ビル2F)	03-3249-4803
住機製品事業部(大阪)	〒530-8210	大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号(堂島アバンザ21F)	06-6452-6144
東部特販部	〒103-8425	東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号(NOF日本橋本町ビル2F)	03-3249-4850
西部特販部	〒530-8210	大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号(堂島アバンザ21F)	06-6452-6231
東部リモデリング営業部	〒103-8425	東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号(NOF日本橋本町ビル2F)	03-3249-4925
西部リモデリング営業部	〒530-8210	大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号(堂島アバンザ21F)	06-6452-6171

2007.10 現在

大建工業株式会社

DAIKENのホームページアドレス
http://www.daiken.jp/

製品のお問い合わせ・ご相談は ☎ 0120-787-505
※携帯・PHSからはTEL.06-6452-6000へ
受付時間:平日9:00~17:00(土・日・祝・年末年始・お盆は休み)

'07.11.21